

令和 3（2021）年 8 月市長臨時記者会見の概要と質疑応答

令和 3（2021）年 8 月 18 日（水曜日）
午後 5 時 15 分～5 時 35 分
柏崎市役所多目的室

1 発表事項

市内での新型コロナウイルス感染症患者（市内 140～147 例目）の発生について

（主管：防災・原子力課）

本日は、8 例という非常に多い数の発表です。県内でも 116 例の感染者が発生していると承知しています。人数が多いため、保健所も濃厚接触者や経路など追い切れない状況です。

市内 140 例目は、柏崎市居住の 50 歳代で会社員の男性です。8 月 16 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 141 例目は、柏崎市居住の 40 歳代で無職の女性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。

市内 142 例目は、柏崎市居住の 40 歳代で会社員の男性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 143 例目は、柏崎市居住の 10 歳代の男性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 144 例目は、柏崎市居住の 10 歳代の男性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 145 例目は、柏崎市居住の 80 歳代で無職の女性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 146 例目は、柏崎市居住の 90 歳代で無職の女性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 147 例目は、柏崎市居住の 30 歳代で福祉施設職員の男性です。8 月 17 日に陽性が判明しました。県内感染者の濃厚接触者です。

市内 146 例目、147 例目に関して、147 例目の勤務先を運営する法人がホームページ上で公表していますので、それに基づいてお話しさせていただきます。146 例目は福祉施設に入所されている方で、147 例目はその施設の職員です。お二人は県内感染者の濃厚接触者と記載されていますが、この県内感染者というのは、同法人で感染が確認された 1 例目の職員で、市外の方です。

2 質疑応答

記者：市内 145 例目の方は、146 例目、147 例目の方との関連はないのか。

市長：145 例目の方は施設に入所されておらず、直接的な関係はありません。

記者：146 例目の方はワクチン接種していたのか。

市長：2 回のワクチン接種を終えています。147 例目の方も 2 回のワクチン接種を終えています。

記者：福祉施設に関して、特別養護老人ホームや障害者施設などの種類を伺いたい。

市長：特別養護老人ホームです。

記者：当該法人の 1 例目は市外の方ということだが、県の何例目か。

市長：5,207 例目です。

記者：県 5,207 例目の方は 2 回のワクチン接種を終えているか。

市長：こちらでは承知していません。

記者：ワクチンは感染拡大を抑える効果を期待されているが、市内でもブレイクスルー感染が起きていることについてどのように考えるか。

市長：私自身は非常に衝撃をもってこの事実を受け止めています。私ども職員も含め、全国の自治体で、ワクチンを接種して感染症を何とか食い止めようと努力しています。市民の皆さんにも、ワクチン接種は義務ではありませんが、お勧めしています。その中で、2 回のワクチン接種を終えた方が感染されたという事実は衝撃的です。このようなこともあります、多くのところでワクチンが機能しているということは世界中が認めています。ワクチンは新型コロナウイルスを食い止めるには有効だということで、多くの市民の方からワクチン接種をしていただきたいと思いますし、いたずらに不安を抱かないでいただきたいと思います。

います。

記者：特別養護老人ホームにおける濃厚接触者の数はどのぐらいか。

危機管理監：現時点で私どもが伺っているのは、68 人が何らかの形で検査を受けているということです。

記者：143 例目と 144 例目の関係性を伺いたい。学校や児童クラブが同じなど。

市長：何らかの関係性はあると思いますが、県の発表以上のことは申し上げられません。

記者：市内でのブレイクスルー感染は初めてのケースだと思うが、県内の事例は承知しているか。

市長：いくつかあるということは伺っていますが、何例あってどこで起こっているかなどは承知していません。

記者：東京電力柏崎刈羽原子力発電所が 50 代男性 1 名の陽性が判明したと発表した、市内 140 例目の方という認識でいいか。

市長：はい。

記者：柏崎刈羽原子力発電所内での感染者の発生がなかなか止まらない状況だが、対応や苦言などはあるか。

市長：7 月後半から現在まで、50 例を超える感染症患者が出ています。その中でも、東京電力、その関連企業、そのご家族の事例が多かったので、8 月 9 日に所長を市役所に呼び、事態の事実関係を確認し、善処を求めました。発電所内を含めて非常に分母は大きいですが、それを差し引いてもこれだけの感染者が出ているのは由々しき事態だと思います。昨年 4 月に柏崎市内で新型コロナウイルス感染者が確認され、本日 147 例目を発表しましたが、東京電力、協力企業、そのご家族を含めた感染者の合計人数は、2020 年度は 5 名、2021 年度は 34 名、合わせて 39 名です。市内 147 例のうちの 39 という数字はかなりのウェイトだと理解

しています。

記者：8月9日に所長を呼んで善処を求めたとのことだが、それに対して所長からどのような話があったのか。

市長：その場ではお話はありませんでしたが、その後、抗原検査を行うという報告を受けています。こちらの申し入れの結果、そのような措置を取られたのだと理解しています。